

令和2年度

事業計画書

令和 2年 4月 1日から

令和 3年 3月31日まで

公益財団法人筑紫野市文化振興財団

令和2年度公益財団法人筑紫野市文化振興財団事業計画書

I. 基本方針

公益財団法人筑紫野市文化振興財団は、定款に「文化施設の管理運営を効率的かつ円滑に行い、市民の文化的生活の向上及び地域文化の振興に寄与すること」を目的に掲げ、その実現に向けて取り組んでいる。

そこで、定款及び筑紫野市文化会館の管理に関する基本協定書に定めるところの文化芸術の振興に関する事業を実施する。

令和2年度は、筑紫野市より指定管理者の指定を受けて3期目最終年の5年目となる。引き続き次期指定管理者の指定を受けるべく令和3年度から令和7年度の5カ年の事業計画を策定する。

また、財団の運営にあたっては、将来にわたって継続的に公益財団法人としての使命を果たすため、人材育成の強化を図っていく。

定款に定める事業（第4条関係）

1. 市民の文化・芸術の振興に関する事業
2. 文化の拠点となる施設の整備及び管理運営に関する事業
3. その他この法人の目的を達成するために必要な事業

II. 事業内容

1. 市民の文化・芸術の振興に関する事業（定款第4条第1項第1号関係）

①公演事業の実施について

定款に則り、市民の文化的生活の向上及び地域文化の振興に寄与する事業等を行う。

令和2年度のテーマ

『 歓³ ～ “歓迎” “歓声” “歓喜” の輪が広がる時～ 』

- (1) 本市に縁のある個人、団体とともに、幅広い世代の市民が文化芸術活動と出会う事業を行う。

当会館の事業展開の特徴である「市民協働」「市民参加」による事業をと

して、鑑賞する楽しさや表現する喜び、感動する心と出会える事業を行う。
これらの事業をとおして豊かな情感が生まれ、日々の生活に潤いと活力を生み出すことを目指す。

(2) 「第35回記念名曲コンサート ～アスリートたちに捧ぐ歓喜の歌～」を行う。

当会館で最多の公演実績を誇る「名曲コンサート」の35回を記念するとともに、東京五輪・パラリンピックイヤーに全国で取り組まれる文化事業のひとつと位置づけて開催する。2014年度、開館30周年記念事業として取り組んだ第九演奏会の際に公募で結成した市民合唱団を母体として新たに「ちくしの混声合唱団」が創設され、活動を続けている。今年度はこの合唱団を中心に、大学生にも参加を呼びかけ、若い世代への合唱文化の継承を見据えた新たなレガシー創出のための文化事業としても取り組む。

今年度開催する全13事業をとおして、「おもてなし」と「感動」と「歓喜」の三重奏を奏でて、祝祭空間となった文化会館に市民が集うことで更なる文化の広がりや次世代への継承を目指す事業を実施する。

②定期情報誌の発行及びホームページの運営

当財団の活動、事業の広報・周知をするため情報誌「トピック」を隔月刊で4,000部発行し、市内全世帯に無料配布するとともに市内各施設（図書館、生涯学習センター及び各コミュニティセンターなど）にも送付する。

また、ホームページで施設の紹介や利用案内、催し物案内などを行い、市民への周知と利用者の増加に努める。

2. 文化の拠点となる施設の整備及び管理運営に関する事業（定款第4条第1項第2号関係）

①筑紫野市文化会館の管理運営について

(1) 施設の使用の許可及び使用料の収受に関すること

筑紫野市文化会館の利用承認等業務及び使用料の収納業務を的確に行うとともに、利用率向上のため、利用者には適切・積極的なサービスに努める。

また、施設の貸与については、条例に基づき公益目的で利用する場合は優先的に貸与する。

(2) 施設及び附属設備の維持管理に関すること

利用者や入館者が安全で安心して快適に利用できるよう、施設全般の適正な維持管理に努める。

(3) 災害等に備えて防火避難訓練等の実施

災害等に備えて、消防用設備保守点検及び防火避難訓練を行う。

3. その他この法人の目的を達成するために必要な事業（定款第4条第1号第3項関係）

①文化施設の貸与事業

公益目的以外でも施設利用の要望があるため、条例に基づき物販利用などは利用料を4倍に設定するなど、公益目的と差を付けて施設貸与を行う。

②物品販売等に関する事業

施設利用者等が物品販売等を行う際に、販売手数料を徴収する。

4. その他

財団職員の知識、技術の向上を図るため、講座、説明会及び研修会に参加し、研鑽に努める。

別 表

令和2年度 公演事業月別年間事業計画表

(定款第4条第1項第1号関係)

月	事業名	事業種別	会場	概要	企画番号
2年 5	あなたもピアニスト!	その他	大・多目的ホール	グランドピアノの弾き込みの為、コンクール等の出演をめざす人を対象に練習機会を提供。	5
5	〔共催事業〕 音楽の楽しみ方講座スペシャル 九州シティフィルが贈る2大Bコンサート	鑑賞型	大ホール	九州シティフィルハーモニー室内合奏団と共催。九州シティフィルハーモニー室内合奏団による室内楽演奏会。	13
6	第35回記念名曲コンサート ～アスリートたちに捧ぐ歓喜の歌～	鑑賞型	大ホール	35回を記念して九州交響楽団メンバー等で編成されたアンサンブル福岡の演奏、大友直人指揮による「ベートーベン『交響曲第九番』第4楽章」の演奏に取り組む。	1
7	〈文化活動アウトリーチ事業〉 第十六回ちくしの寄席 学校 DE 落語会	鑑賞型	小・中学校	本市出身のプロ落語家による学校公演。日本の伝統芸能の継承をめざす。	3
	第十七回ちくしの寄席 其の壱：落語の楽しみ方講座 其の弐：立川生志“ふるさと応援”落語会	鑑賞型	さんあいホール	本市出身のプロ落語家・立川生志と柳家さん光による日本の伝統芸能・話芸を披露。	4
8 ・ 10 ・ 11 ・ 12 ・ 2	音楽の楽しみ方講座	教養講座型	多目的ホール	演奏とその楽曲にまつわる話を解説することで、より多面的に楽曲を味わう講座。色んなジャンルの音楽の次世代への継承をめざす。シリーズ化にして実施する。	12
12	ちくしのミュージックフェスタ with DA・N・KA・I Vol.4	参加創造型	大ホール	実行委員会と共催。“団塊世代”の楽曲を演奏する世代を越えたグループによる発表と交流。	6
3年 1	航空自衛隊春日基地 ふれあいコンサート in 筑紫野	鑑賞型	大ホール	平成18年度より陸・海・空の音楽隊を招聘。	2
2	第16回ハーモニーフェスタ in ちくしの	参加創造型	大ホール	幼児から高齢者までの市内の合唱グループとゲストによる発表と交流。	7
3	ちくしのプラスフェスタ Vol.5	育成支援型	大ホール	市内中学校、高等学校、社会人の9団体による吹奏楽団の発表と交流。「メセナちくしの“吹奏楽祭”」継承事業。	8
	夢野久作と杉山三代研究会 第9回研究大会	教養講座型	未定	平成23年度に開催した文化塾「杉山家3代と筑紫野」の継承事業。	9
通年	文化活動団体支援事業	育成支援型	—	筑紫野市ちくしの少年少女合唱団、筑紫野市文化協会、(特)ちくしの子ども劇場、筑紫野市吹奏楽団、ちくしの混声合唱団の活動を支援する。	10
	文化活動ボランティア育成事業 サポーターズバンク	育成支援型	—	公演事業の運営等を支援する人材の育成。	11